

タテ、ヨコそれぞれに当てはまる言葉でマスをつめてね。
 アルファベットのマス^を順番に並べると、
 仏教にちなんだ言葉（キーワード）があらわれるよ。

1		2	3		4		5	
							C	
6			7					
		8			9	10		11
12	13		14					
	15	16			17		18	
19				20			21	22
						F		
23	24		25		26			
								D
			27				28	
29					30			
	B							

キーワード

ヨコのカギ

- 新聞は、マンガや写真以外は、ほとんどがコレですね。
- ナラヤクヌギなどの木の実を、まとめてこうよびます。秋になると、かたい実を落とすよ。
- 細くわった竹をあんで作った入れもの。台所では、野菜をあらって水をきったり、ソバなどをもりつけたりするのに使います。金あみや、プラスチックのものもあるよ。
- これから起こることについて考えをめぐらし、前もって予測すること。
- 仏教では、現在の結果は過去の行いによってもたらされると考えられています。うまくいなくてイライラしているようすは「〇〇を煮やす」というよ。
- 日本の伝統楽器。お祭りで拍子をとったり、大きな音で合図をするときにもつかわれます。
- 日本でうまれた文字。漢字で音を表していたものが、形がくずされて変化しました。
- 子どもがあまえて、ワガママを言うこと。子どもは「〇〇をこねる」のがとくい？
- 高さのちがう二つ以上の音が、同時に鳴ることで生まれる音のこと。
- お腹がすきすぎると、くっつきそう！？
- 建物や敷地(しきち)にもうけられた、出入りぐち。弟子(でし)入りをお願いするときは“たたく”。弟子入りするときは“くぐる”と言うよ。
- 鎧(よろい)や兜(かぶと)、刀などを身につけて、戦(いくさ)をしました。
- 毎日おこなわれるような、とてもありふれたこと。日常〇〇〇〇
- オリエンテーリングでも使います。目的地へ行くための目じるしや、道(みち)が書いてあります。
- 女のこどものうち、2番目に生まれた人のこと。
- 普賢菩薩(ふげんぼさつ)を乗せている白い動物は、なが〜い鼻をもっているよ。
- 筋道の通っていない理屈(りくつ)。つけたり、こねたりしすぎるとイヤがられてしまいますよ。
- むかしばなし「さるかに合戦」で、悪さをしたサルをこらしめたのは、ハチ、くり、〇〇。

タテのカギ

- 秋のおわりごろから冬にかけてさく、ツバキにいた花。ツバキは花のつけ根から落ちるけど、花びらが1枚ずつ散ります。童謡(どうよう)の、「たき火」という歌にも出てくるよ。
- ふざけて言うことばのことですが、仏教では「修行中にムダ話をする」ことを、こう言いました。
- おとぎばなしなど、子どものために作られたものがたりのこと。
- 仏教用語で、菩薩(ぼさつ)が悟り(さと)りをひらき、心をもつ者たちを救い、彼岸(ひが)んにわたそうとする、大きな誓い(ちか)いのこと。漢字で「弘誓」と書きます。
- 妻(つま)が自分の夫(おとこ)を、または使用人(しやうじん)などが家の主(あるじ)を言うときにつかいます。仏教で、お布施(おほせ)という意味をあらわすサンスクリット語がもとになりました。
- 場所をあらわす「こ・そ・あ・ど」ことば。「〇〇、そこ、あそこ、どこ」
- 前(ま)とび、あやとび、二重(にじゆう)とび…これらは「〇〇とび」の、わざの名前です。
- コンニャクやイモ、ダイコン、チクワなどを、煮(に)込んだり、串(くし)にさして焼(や)いたりした食べもの。豊作(ほうさく)をねがう田(い)んぼのおまつり、「田楽(でんがく)」から名前(な)がついたようです。
- 船(ふね)に乗っている人(ひと)たちを指揮(しき)し、船旅(せんりょ)の安全(あんぜん)をまもる責任者(せきにんしゃ)。
- 『高野豆腐(たかのとうふ)と〇〇の味噌(みそ)バター風味(ふうみ)』は、「ぱぱのれしび」のコーナーででしょうかいしている精進料理(しょうじんりょうり)だよ。何(なに)ていう野菜(やさい)をつかっているかな？
- 外国(がいこく)へ旅行(りょこう)に行くと、しばしば「〇〇ぼけ」になります。
- 経験(けいけん)のあさい人や、それを専門(せんもん)としていない人のこと。ぎゃくの意味(いみ)の言葉(ことば)は「玄人(くろうと)」。
- ものの重さ(かさ)をはかる道具(どうぐ)。体重計(たいじゆうけい)や上皿(じやうべん)てんびんも、この仲間(仲間)だね。
- 「〇〇〇は小説(しょうせつ)よりも希(き)なり」とは、世(よ)の中(なか)の実際(じっし)の出来事(出来事)には、作られた小説(しょうせつ)よりもフシギ(ふしぎ)で変わったことがあるという意味(いみ)です。